

SSH中学生の学び 大収穫の東桜キャンプ

「自然体験を通して豊かな人間性を育むとともに、集団行動を通して学年集団としてのまとまりやよりよい人間関係を育む」ことをねらいとして、1年生と3年生がふるさと山形の自然について学ぶとともに自然体験をしてきました。

1学年 ジオパーク研修！釣い・薪の火を使って煮炊

1年生は、9月6日(火)～9月7日(水)1泊2日で金峰少年自然の家(飽海郡遊佐町菅里字菅野)に宿泊し、鳥海山を中心とした自然について学ぶとともに体験しました。

鳥海山は、山形県と秋田県にまたがる標高2236mの活火山です。牛渡川では、鳥海山からの伏流水が川岸のあちこちから湧き出しているのを見ることができます。海の中にある鳥海山、庄内平野と鳥海山の間がはっきりとわかる場所を歩いてきました。また鳥海山からの絶景を堪能しました。

学習したこと実際見て触れて、私たちの故郷山形の美しさ、自然が生んだ豊かな恵みに感動することができました。



自然の雄大さ
美しさに
感動！！



3学年 月山フナの森散策

3年生は、7月7日(木)にネイチャーセンター(自然博物館)(西村山郡西川町大字志津字姥ヶ岳)で、講師の方々に、月山の自然や歴史について教えていただきながら、4時間の散策を楽しみました。

ネイチャーセンターの真鍋さんを講師に迎え、事前学習をして、故郷やまがたの山、日本一の広さのブナの原生林の散策に臨みました。学んだことを、実際に見て触れて感じて、五感で存分に味わいました。樹齢400年といわれるブナの大木やミズナラカエデ、トチの樹なども茂っていました。湧水もあり、ウグイスやホオジロなどの野鳥、ブナを餌とする小動物、そこに生きるさまざまな生物に触れることができました。自然界のピラミッドがまさしくそこにありました。

それらの体験は、私たちの心を大きく揺さぶり、自然の恵みに感謝、命のリレーに感動する1日になりました。



◆種の形成理論を構築したチャールズ・ダーウィンダーウィンの名言◆

「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである。」「一時間の浪費をなんとも思わない人は、人生の価値をまだ発見してはいない。」